

ハイ・バイアス型コンデンサーイヤースピーカーシステム

SR- α (ALPHA) Professional ¥27,000

SRD-7/MK2 ¥17,000



プロが認めたスタックスの技術

西ドイツの自動車メーカーであるダイムラーベンツ社の要請を受けスタックスはイヤースピーカー SR- α PROFESSIONALを創り出し、この誕生によってイヤースピーカーにプロフェッショナル(以下プロと略)シリーズが誕生しました。イヤースピーカーSR- α Pro.はスタックスの技術スタッフが総力をあげて創りあげた新しいプロシリーズ・イヤースピーカーです。

SR- α Pro.の開発過程、それは音質・解像度のすばらしさにおいて国内はもとより海外の録音スタジオ、レコード会社など多くのオーディオファイル達から圧倒的的支持を受けているコンデンサーイヤースピーカーSR-X/MK 3の心臓部とも言える発音ユニットの改良に始まりました。と同時にSR- Σ (シグマ)、 Δ (ラムダ)と同じ流れを持つ新しいデザインの検討、加えてイヤースピーカー開発25年のノウハウを注入することにより、まったく新しいエンクロージャ型ハイバイアス・コンデンサーイヤースピーカーSR- α Pro.が完成したのです。

高性能発音ユニットについて

2枚の電極に挟まれた、ごく薄いフィルムを振動させ音に変換するコンデンサー型再生方式は、●広い周波数特性が無理なく得られる●発音体全面が同一位相で駆動されるため、過渡特性に優れている一などの特長を持つ理想的な再生方式ですがこの理想的な再生方式を持つ発音ユニットの電極間の距離を拡大(振動膜-固定極間、0.3→0.5ミリ)することによって、低音域でのリニアリティーを大幅に向上させ、CD等によって増えている大振幅の低音の入ったソースでも、歪なく再生できるようになりました。また、振動膜には新しく1.5マイクロン(従来は2マイクロン)のポリエステルフィルムを採用し、高音域のF特(周波数特性)と歪特性を向上させました。

SR- α Pro.のデザイン

発音ユニットの開発と同時に、外形デザインも、さまざまな新しい設計が試みられました。イヤースピーカーは発音ユニットの性能以上に、その外形構造が音質に対して、重大な影響をおよぼします。SR- α Pro.の外形デザ

インは、SR- α のケージコンストラクション(鳥かご構造)をリファインし、発音ユニットの高性能を100%発揮させると同時に、豊かな音場を生み出します。 Σ (シグマ) Δ (ラムダ)のデザインに、イヤースピーカーの原点である、SR-1からの基本理念を融合させることにより、音楽性ゆたかなイヤースピーカーとして完成させました。軽やかな、しかも安定した装着感で、心ゆくまで音楽をお楽しみください。

SR- α Pro.+SRM-1/MK2Pro.のシステムで世界最高のイヤースピーカーの音を実現し、非常に多くのオーディオマニアのみならず評論家、音楽企業、専門家の方々から絶賛をいただきました。このプロシステムの音を、より多くの方々に、より手軽な費用でとお届けしたいとのスタックスの願いからSR- α Pro.、SR-X/MK3Pro.、Pro.用アダプターSRD-7/MK2のシステムが生まれました。もちろんSR- α Pro.、SR-X/MK3Pro.、SR- α Pro.はSRM-1/MK2Pro.との組合せが最高といえますが、質の良いパワーアンプをお持ちの方は、アダプターSRD-7/MK2を使うことで、より手軽な費用で、すべてのスタックスイヤースピーカーを接続してお使いいただけるようになりました。